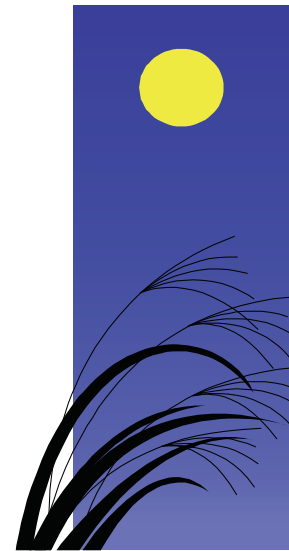




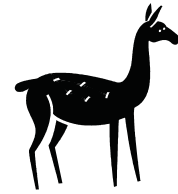
特別観察会「夜の生き物」のご案内 夜行性の哺乳類、昆虫などを観察しよう。



日時 平成20年8月29日(金) 19:30~21:00
 集合場所 県立コウノトリの郷公園 管理・研究棟
 対象 小学生~一般 *小学生は保護者同伴が望ましい。
 また、中学生以下の県立コウノトリの郷公園までの交通手段については、
 保護者で対応願います。
 募集人数 15名
 参加料 無料(但し保険料21円必要)
 服装・持ち物 野山を歩ける服装(長袖、長ズボンがよい)、長靴、筆記用具
 申込締切 平成20年8月27日(水)ただし、定員になり次第締め切ります。
 申込方法 下記 ~ を明記の上、県立コウノトリの郷公園まで、ハガキ、FAX、
 E-mailのいずれかでお申し込みください。

郵便番号・住所
 氏名(ふりがな)
 生年月日
 電話番号(あればFAX番号、E-mailアドレス)
 「夜の生き物」への参加を希望

個人情報、保険手続きおよび緊急時の連絡以外に利用することはありません。



いきもの通信

No.131



兵庫県立コウノトリの郷公園
 Hyogo Prefectural Homeland for the Oriental White Stork

2008.7.1発行

2年連続巣立ち

昨年さくねんに引続きひきつづ、今年ことしも野外やがいでの
 コウノトリの巣立ちがありました。

百合地地区の人工巣塔

3月22日に孵化が確認された2羽のヒナは、約2ヶ月過ぎた頃から巣の上で羽ばたきをしたりジャンプを始めるなど、巣立ちの練習を繰り返していました。6月4日午前9時35分に2羽のヒナのうちの1羽が、突然羽をひろげ南東方向へ向かって舞い上がり(写真1) 旋回後巣塔西側の工事現場へ降り立ちました。



写真1 1羽目の巣立ち

それから6日後、6月10日午前9時19分に、もう1羽のヒナも巣立ちました(写真2)。南西方向へ舞い上がったのち、方向を変え巣塔周辺の田んぼの上空を何度も旋回し農道に降り立ちました。そして、巣塔と付近の田んぼなどを行き来していました(写真3)。しかし、巣立った幼鳥(注1)は電線やアース線(避電線)に時々接触するなど飛行がまだ不安定で、あまり飛ばなくなりました。一時は心配しましたが、数日後には元気に飛び回るようになりホッとしています。



写真2 2羽目の巣立ちの瞬間の飛翔パターン
 (連続撮影速 1/6秒)

また、親鳥からの給餌がしばらくの間続きましたが、少しずつ自力で餌を食べ始めており、幼鳥2羽で採餌するようすもみられました。

このように、幼鳥が自然界で生きていくには様々な出来事があり、簡単なことではないようですが、元気にたくましく育っていくことを願っています。



写真3 巣立ち後田んぼにそろった2羽の幼鳥

注1 ヒナに飛翔能力がついたときに幼鳥といえます。



飼育コウノトリの繁殖状況 (2008.6.30現在)

飼育ケージでの繁殖状況

親鳥	育雛状況(羽)	備考
Bペア センター	1	Tペアのヒナ
Rペア 郷公園	1	
計	2	2

三木放鳥拠点での繁殖状況

親鳥	育雛状況(羽)		備考
	巣の中	計	
Lペア	2	2	RペアとWペアのヒナ

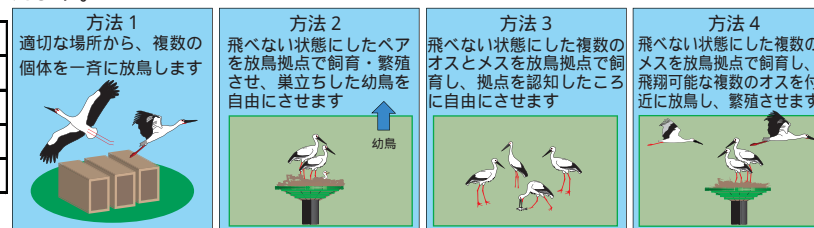


コウノトリの羽数 (2008.6.30現在)

三木放鳥拠点にいる親鳥(Lペア)は、「飼育コウノトリ」として数え、孵化した2羽のヒナは放鳥されるコウノトリであるため「放鳥コウノトリ」として数えます。

飼育コウノトリの羽数

	オス	メス	不明	計
コウノトリの郷公園	28	33	1	62
コウノトリ保護増殖センター	17	18	1	36
三木放鳥拠点(方法2:H19.9.30着手)	1	1		2
計	46	52	2	100



放鳥コウノトリの羽数

年	放鳥方法	放鳥実績				回収/収容			死亡			備考	野外現存数
		放鳥、着手、巣立ちまたは孵化した日	オス	メス	不明	合計	オス	メス	不明	オス	メス		
H17	方法1	平成17年9月24日放鳥	2	3		5	1		1			J0290回収、J0232死亡	3
	方法4	平成17年9月30日着手		2		2		2				ペア不成立のため回収	
H18	方法2	平成18年7月14日、21日巣立ち	1	1		2							2
	方法1	平成18年9月23日放鳥	1	2		3							3
H19	方法3	平成18年9月24日放鳥	2	2		4							4
	方法1	平成19年9月22日放鳥	2	1		3							3
H20	方法3	平成19年9月23日放鳥	1	1		2							2
	方法2	平成20年5月25日(推定・確認)三木放鳥拠点で孵化			2	2						三木放鳥拠点から巣立ち予定	2
合計			9	12	2	23	1	2	1				19

放鳥コウノトリの野外繁殖により増えた羽数

年	孵化した場所	孵化確認日	巣内			巣外			備考	野外現存数
			不明	オス	メス	不明	オス	メス		
H19	百合地地区の人工巣塔	平成19年5月20日			1			平成19年7月31日巣立ち	1	
H20	百合地地区の人工巣塔	平成20年3月22日				2		平成20年6月4日・10日1羽ずつ巣立ち	2	
	福田地区の人工巣塔	平成20年4月20日				1		平成20年6月22日巣立ち	1	
	戸島地区の人工巣塔	平成20年4月28日		3					3	
	センター飼育ケージ屋根	平成20年5月1日		1					1	
	伊豆地区の人工巣塔	平成20年5月14日		1					1	
合計			5		1	3			9	

問い合わせ先
 兵庫県立コウノトリの郷公園
 〒668-0814 豊岡市祥雲寺字二ヶ谷128番地
 TEL: 0796-23-5666
 FAX: 0796-23-6538

E-mail : kounotori@stork.u-hyogo.ac.jp
 URL : http://www.stork.u-hyogo.ac.jp
 開園時間: 9:00~17:00
 休園日 : 毎週月曜日(休日に当たるときはその翌日)・12月28日~1月4日
 リサイクルペーパーを使用